

電源コードの気をつけるポイント

(平成 29 年 1 月 30 日作成)

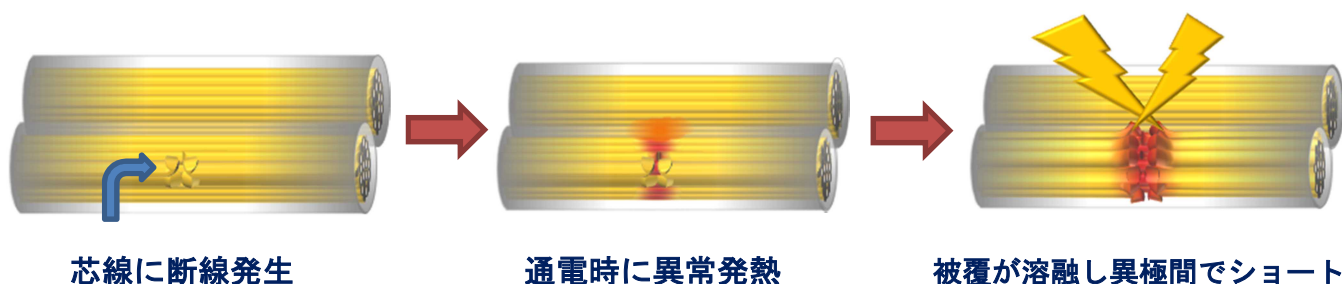
○電源コードに過度な荷重をかける使い方をしない

延長コードやテーブルタップの電源コードをねじる、踏みつける、といった過度な荷重をかける使い方をすると、電源コードの芯線が断線して、異常発熱や発火の原因となるおそれがあります。

<注意事項>

- 延長コードやテーブルタップ等の電源コードは、束ねたままの状態で使用しない。
- 電源コードは、ドアなどに挟み込んだりしないように設置場所に注意する。
- 高齢者や視覚障がい者が移動する際、電源コードを踏み付けることがないように家族や介護にあたる人が設置場所に気をつける。
- 施設内で使用するときは、配線カバーをつけてキャスターなどが通過する際、電源コードに直接荷重が加わらないようにする。
- 電源コードは、釘や絶縁ステップル等の金具で固定しない。
- 電源プラグは、コンセントから抜くときに電源コードを引っ張らず、電源プラグを持つ。

◇電源コードの断線、ショートの様子



○ねじり接続等、電源コードの改造や不適切な修理を行わない

延長コードやテーブルタップの電源コードを、ねじり接続などによって他の電源コードと途中接続する、断線部分をビニールテープで補修する等、改造や不適切な修理は絶対に行わないでください。接触不良によって発煙・発火するおそれがあります。

◇ねじり接続の写真

